

研究課題名	ロボット支援下前立腺全摘除術におけるポート削減術式の有用性に関する検討
研究期間	実施許可日 ～ 2029年 3月 31日
研究の対象	2024年4月1日から2028年3月31日に広島大学病院泌尿器科でロボット支援下前立腺全摘除術の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：ロボット支援下前立腺全摘除術におけるポート削減術式の有用性を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）、文書記録内にあるデータを使用して、ロボット支援下前立腺全摘除術におけるポート削減術式の疼痛軽減効果について検証します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果、アンケート結果、手術記録等
外部への試料・情報の提供	ありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 医系科学研究科腎泌尿器科学 教授 氏名 日向 信之
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 腎泌尿器科 担当者：田坂 亮 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5242</p>